

福井城 御廊下橋

創学館高等学校

やまがた創造工学科
住環境デザインコース

●小松 聖司 樋口 颯太 大内 祐輝
結城 瑛太 工藤 結心



1. 橋について

福井城 御廊下橋（おろうかばし）は福井城に架かる歩行者専用の橋

- ・長さ14.5m、幅3.6mの人道橋
- ・御廊下橋は、歴代の福井藩主が登城する際の専用橋として使われていた橋である。福井城の築城400年を記念して、2008年に復元された。使用材料はヒノキ・クリが使われている。



2. 模型詳細

既定の範囲内で最大の大きさの模型をつくることにより、実物の大きさを想像しやすくした
また、大きく作ることにより細部をより見やすく表現した

	御廊下橋	模型 1/10
全長	14.5m	約 1.48m
幅員	3.6 m	約 0.4m

3-1. 制作工程 ～壁の制作～

ヒノキ材とバルサ材を使用



壁に使われている
下見板により時間
をかけ、本物のよ
うに制作した

見えない部分にも、細かな部材や自分たちなりに特徴を加えることで、より実物に近くなるように工夫した

3-2. 制作工程 ～基礎の制作～

スタイロホームでつくった部材を塗装



石垣をよりリアルに見せるため、あえて色合いにムラを出し工夫した

3-3. 制作工程

～組み立て～



3-4. 制作工程

～壁、窓、屋根、下～



6. 完成作品



7. 苦労点・工夫点

- 正確に作業してもずれてしまうこと
- 石垣をリアルに見せるために作業した
- 下見板の制作ではやわらかいバルサ材を使用したため、丁寧に作業を進めた
- 組立てが大変で歪みをなくすことが難しかった

8. まとめ

- 班員との意見の対立があり時間に遅れが出てしまった
- 各パーツごと制作したため、組み立てるときに歪みが生じてしまった
- 細かい部分で雑になってしまう箇所があった
- ベースとなる部材のカットを正確に行えば部材の接着がもっとうまいできたと思う

ご清聴

ありがとうございました